



きょうもおてんき



たんぽぽ組の取組について紹介します！

たんぽぽ組には、2年・4年・5年の児童が在籍しており、毎日にぎやかに楽しく学んでいます。



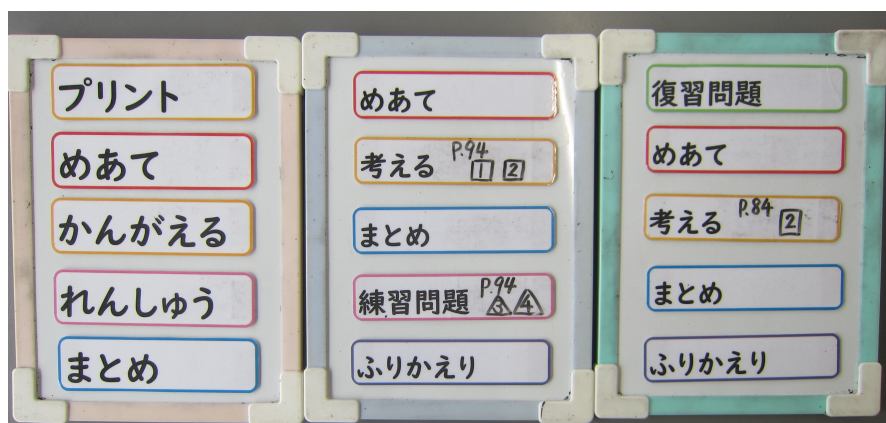
週に一度、三人で一緒に学習する「自立活動」の時間では、ソーシャルスキルトレーニングや様々な活動を通して、コミュニケーション力や自分の感情や動きをコントロールする力を高める学習に取り組んでいます。

国語や算数などの教科は、3人とも内容が違うので、複式学級のようにそれぞれが自分の力で学習を進めていきます。下の写真は、ある日の算数の時間の学習の流れを示したホワイトボードです。子どもたちは、授業の初めにボードと課題等の入ったかごをもらい、見通しをもって、課題に取り組めます。「めあて（課題把握）」や「まとめ」等、教師と一緒に学習を進める内容については、順番や量を調節し学習過程をずらして流れを設定しています。

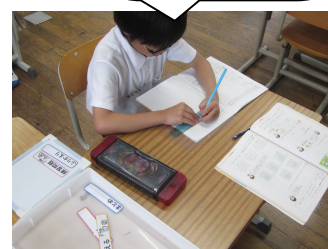


集中力の持続や上手いできないときの感情のコントロール等、それぞれの課題に向き合いながら、日々の学習を頑張っている子どもたちです。交流授業での梅組との学習もとても楽しみにしており、たくさんのことを学ばせてもらっています。

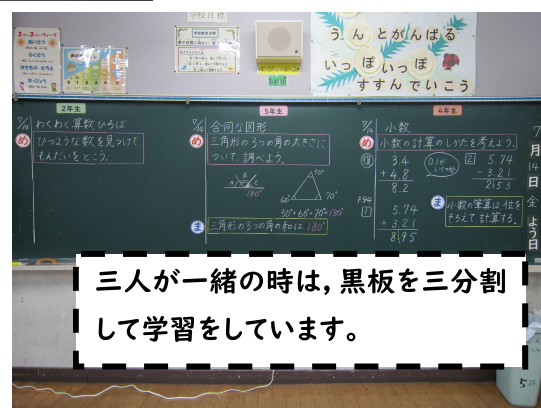
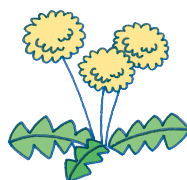
学習内容はバラバラですが、下学年の漢字をチェックしてあげたり、算数で同じ領域の学習の時は他学年の学習と比べてみたり等、子どもたち同士のかかわりも少しずつ取り入れることを意識しています。（宇川）



練習問題までできたぞ。



仲良し3人！



聞くトレーニングについて



「聞く力を高めるトレーニング」のあれこれについて紹介します。

話を聞くことが難しい子どもたちがいます。集中できていないのか、聞いたことをすぐに忘れてしまうのか、そもそも聞くスイッチが入っていないのか…。

子どもたちが楽しんで聞く力を付けることができる（だろうと思われる）教材を紹介します。



「きくきくドリル」1～3

ごく初歩的な音を聞き分ける問題から、ストーリーをおぼえて質問に答えるというかなり高度な問題まで網羅してあります。付属で CD とワークシートがあるので、すぐに取りかかることができます。



「聞きとりワークシート」1～3

クイズやロールプレイ、覚え方のポイント、メモの取り方、聞き方の工夫など、楽しめる課題を通して「聞く」ことの抵抗感を減らすことを目的に作られています。

ほかに「コグトレ」にも、聞くためのトレーニングがあるので、興味のある先生はご一報ください。

聞くことは生活する上で基本的な力だといえます。集中して聞く・考えて聞く・想像して聞くなど、成長段階に応じて聞く力を高めていく必要があります。今回紹介した内容は、特別支援学級や通級指導教室だけでなく、通常学級でも使える教材です。すきま時間などにやってみませんか？下の本も参考にしてください。



(K・N 先生より)

どういう状態が集中していることなのか、子どもが分かることが大切ですね。K.N

